



2022-23 年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

Weekly Report Niigata



2022~23 年度
新潟ロータリークラブ会長

石川 治彦

新潟 RC 9月第 3例会 (2022.9.20) (Zoom 例会併催) No.3429

(1) ローターリー——ソング「我等の生業」 ピアノ演奏

(2) 石川 治彦会長挨拶

本日は先週の金閣/鹿苑寺庭園に引き続き 今回は銀閣/慈照寺のお話をしたいと思います。

8代将軍の足利義政は、金閣を作った義満の孫にあたります。「応仁の乱」後、義政は、政治から身を引きます。そんな義政が京都の東山に山荘として作ったのが、銀閣です。

この庭園は足利義政が女人禁制の西芳寺の庭園を母・日野重子に見せる為に模して自ら作庭したと言われており、鹿苑寺の舍利殿/金閣、西芳寺の瑠璃殿を踏襲、唯一現存する室町期の楼閣 庭園 建造物として有名です。

銀閣から少しはなれたところにあるのが東求堂。ここには義政の書斎として使われていた建築物があります。この建築物は書院造の原型と言われています。畳や障子、「床の間」の原型となる「付書院」と、「ちがい棚」が配置されました。日本独自の建築様式、和室の原型と言われている建築物です。この時代、その建築物に合わせ、生け花や水墨画など今に伝わるさまざまな文化が生まれたといわれています。

そしてこの銀閣/慈照寺の庭園の概要は、錦鏡池という名の池を中心とする池泉回遊式庭園です。錦鏡池には白鷺島という中島があり、石橋が架けられたり、守護大名が献上した大内石などが置かれたりしています。

当時河原者カワラモノという被差別身分の出身ながら 義政に徴用された善阿弥という庭師とその子孫たちが作庭したと言われています。

慈照寺の庭園の鹿苑寺の庭園と同じくかつての屋敷、庭園の後に作られた庭園で、庭園はかつて漱蘇亭跡にあった枯山水式庭園と上下二段の庭園だったと言われています。

漱蘇亭跡付近には崩れかかったような珍しい石組みが見られます、この石組は西芳寺の石組を模倣作られたとされており、昭和 6 年に作庭家・田中泰阿弥により発掘されました。

田中泰阿弥は新潟県柏崎市出身の庭師で、北方文化博物館や清水園など多くの名園を手がけました、

泰阿弥については別の機会に詳しくお話したいと思います。

入口の総門を越えると高生垣の鍵形の空間が続く。石垣の上に竹垣を造り、その上に生垣を設けた銀閣寺垣の空間を通過して受付へと向かいます。銀閣寺自体も京都を背にしており、京都の町とは別の世界として作庭されています。

また白川砂の砂盛り向月台と、波紋を表現した銀沙灘は自然崇拜もしくは自然模写がメインだった、日本庭園に抽象的造形による表現を取り入れたものであり、江戸初期の改修でできたものとことです。

銀沙灘や向月台に使用されている砂は「白川砂」と呼ばれる京都特産の砂です。この白川砂は光りの反射率が高く現代でいう間接照明の役割を果たしているとされています。大胆かつ素敵な造形と思います。このような見どころだらけの文化財をもつ日本人は幸せだと思っています。

先日、佐藤隆夫地区 IA 委員長、大澤強クラブ IA 委員長と私で新潟明訓高校を訪れ優秀インターアクターへガバナーからの表彰状を伝達して参りました。その折にインターアクターがウクライナの為に募金活動を行うにあたり、自分たちでデザインしたバッジを配っているとのことと頂いて参りました。皆様にお配りしますので、お気持ちをご寄付お願い致します。



*新潟明訓高校インターアクトクラブが行っているウクライナ募金活動に皆様より47,982円のご協力を頂きました。インターアクターにお渡し致します。

(3) ゲストの紹介

- ・(株)新潟三越伊勢丹 営業統括部 販売戦略担当
サークル運営 マネージャー 小林 佐知子 氏
- ・(株)新潟三越伊勢丹 営業統括部 販売戦略担当
サークル運営 渡邊 智奈美氏
- ・(株)新潟三越伊勢丹 総務・経営企画統括部
経営企画担当マネージャー 中村 護氏

(4) 委員会報告

- ・鈴木宏司青少年交換委員長より2022～23年度交換学生募集案内

(5) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(島本春幸委員)

本間 彊君 坂井 賢一君
石橋 正利君 島本 春幸君

青少年育成基金寄付発表(小林 建委員長)

本間 利夫君 小飯田 澄雄君

(6) 表彰

- ・宇尾野隆さんへマルチプル・ポール・ハリスフェローピン
伝達

(7) 幹事報告(高野 潤幹事)

- ・9月27日の例会は当クラブホストで開催される地区大会
記念ゴルフ大会開催の為、休会となります。
- ・地区大会実行委員会の会場運営・進行・来賓対応 責
任者の方々の 打合せを4階「朱鷺の間」で開催致します。

(8) 会員スピーチ

「新潟三越伊勢丹 中期経営計画について」

(株)新潟三越伊勢丹

代表取締役社長執行役員 牧野伸喜君



(9) 9月20日の例会参加率

| 会員数 | 算定対象者 | 出席者 | 参加率 |
|-----|-------|-----|-------|
| 90 | 89 | 70 | 78.65 |

Zoom参加 17名

9月27日は地区大会記念ゴルフ大会ホストの為
例会は開催されません。

10月4日の例会予定
第一例会につき卓話なし

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

コ ラ ム

奉仕と Service を考える 小山 樞夫

奉仕は、見返りがない。無料です。
国語辞典で調べると、「1神仏・主君・師などに、つつしんでつかえること。2利害をはなれて国家社会の為に尽くすこと。3商人が品物を安く売ること」と載っています。
ロータリーで用いられている日本語の「奉仕」・奉仕活動などは、service と同じだろうか？
Serviceは、有料です。ロータリアンは職業人です。ロータリーの Service とは、プロフェッショナルがその技術・知識や商品を有料で提供することなのです。当時のシカゴや米国の歴史背景を理解しないとロータリーの発祥が理解できません。誤魔化し、詐欺など、何でもありの商業倫理が欠如した時代です。個々の職務・役務に道徳・倫理基準をもって行うことなのです。顧客・従業員、取引先、家庭内においても同じことです。利益を独り占めすることなく、みんなに公正に分配しなければなりません。そうすれば事業は発展する、と云うものです。大企業であっても、これ等を間違えるとトップが報道陣を前に頭を下げ、社会に謝罪しなければなりません。また、一夜にして倒産してしまう場合もあり、従業員、消費者、取引先等、社会に損害を及ぼします。これは community service(社会奉仕)の否定につながります。(邦訳の)職業奉仕活動と社会奉仕活動は表裏一体と考えています。